

鉄骨切断機及びコンクリート圧砕機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧砕具・小割圧砕具)

証明書発行日 7年2月4日 様式SR-ETC-01-B

証明書発行No. 12-89 標章No. 1509463

3年間保存

特定自主検査記録表

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベスマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベスマシン）の情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	YG-008	(装着機械)メーカー名	CAT	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	VX225	型式	320E-2	機械管理者氏名	町田宗才	検査業者登録No.	第17号
製造番号	1220	製造番号	04526	検査業者又は事業者住所・名称責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	責任者	
性能	2400 kg	検査年月	R6年12月	検査実施場所	具志川	検査年月日	R7年2月4日
検査実施場所		検査者氏名		検査者氏名		検査者氏名	
		具志川善之					

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓	
	2	取付けピン、 プシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	制御弁	作動、油漏れ、 増圧バルブ 増速バルブ	目視 操作	✓	
旋回装置	3	旋回ベアリング、 旋回ギア	引っ掛かり、異音、 ギヤ亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	—	—	圧砕・切断部	10	切断・圧砕 アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	旋回制御器 (旋回ブレーキ)	作動（制動具合）、異音、 取付	目視 操作 聴診	—	—		11	カッター	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓		表示	12	圧砕ポイント	脱落、がた、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	—	—		13	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	7	配管（ホース 類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
								15	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
							安全 車体	16					
								17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者等 への要請	次回特定自主検査実施年月	R8年2月
	ケリス全脂を依頼します。	

措置内容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×		⊗	△	A	T	C	L	—	
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。										
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。										
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。										

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明番号 6年12月7日 様式SR-EHC-01-D

証明番号 12-89 標準 No. 1509863

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

3年間保存

メーカー名	CAT	管理No.	78-025	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	320E-2	走行距離	— km	機械管理者氏名	町田 宗才
製造番号	8XE08526	稼働時間	4865 h	検査業者登録番号	第 17号
性能	0.8m ³	車検有効期間	—	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査実施場所	金沢火力発電所	検査者氏名	山内 秀一	責任者	又 孝隆
検査年月日	R6年12月7日				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	本体	* a 始動性 * b 回転の状態 * c 排気の状態 * d エアクリナー * e 締付け * f 弁すき間 * g 圧縮圧力 * h 噴射圧力 * i 噴霧状態 * j 過給器 * k エンジンマウント * a 始動性 * b 回転の状態 * c 排気の状態 * d エアクリナー * e 締付け * f 弁すき間 * g 圧縮圧力 * h 噴射圧力 * i 噴霧状態 * j 過給器 * k エンジンマウント	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルブレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	C A L
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、(※)エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、(※)エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファンカバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	A
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓	L
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン抜け、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
制動	14					
	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	
	16					
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—	—
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	
	21					
油圧装置	22	作動油タンク	(※)油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	(※)汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、(※)負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、	✓	

3 年間 保存

98-045

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	油圧シリンダー	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—
			スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—
			オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
安全装置	33	オイルクーラー	油温、フィンの目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、ホースの損傷、 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓	
	34					
	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	36					
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老化	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
車体関係等	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	✓	
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓	
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 エプロン等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓	
	51	音響器、後写鏡、反射鏡、 バックミラー等	音響、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓	
	52	給油器	給油器状態、自動給油器装置作動	目視、操作	✓	L
総合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
	55					
排気装置	56	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

事業所等
次回特定自主検査実施年月 R7 年 12 月
定期点検も行って下さい。

補修等の措置内容				
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容	
10	エアリーナの汚損	R6.12.7	エレメント清掃	
4	シートベルトの緩み	R6.12.7	ベルト調整	
5	バッテリー不足	R6.12.7	バッテリー交換・補給	
52	給油器不足	R6.12.7	クリーンアップ	
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。			記号
				交換 X
			分解交換 △	修理 A
			調整 T	締付 C
			清掃 L	給油 —
			該当なし —	